

令和6年度環境施策に関する年次報告書（素案）についての意見・質問一覧

担当部署	意見（指摘）	意見（指摘）についての対応結果・回答	質問	質問についての対応結果・回答
環境課	【年次報告書1ページ】 人口のグラフについて、前年度と比較しての増減が分かるような人口比の追記をしてほしい。	グラフに入れることは難しいため、文言にて追記します。		
環境課 (循環担当)	【年次報告報告書9ページ④】 市民農園の普及と活用について、活動費補助金として60万の決算額の記載があるが、これはごみ減量等推進市民会議の活動全体に対する補助金である。ここに記載していると市民農園だけでこの予算を使用したと誤解をまねいてしまうので、決算額は記載しない方がよい。	リサイクル市民農園は、利用料を徴収し運営に充てており、市からの補助金がすべてが充てられているわけではないため、ご指摘のとおり削除します。		
環境課 (循環担当)	【年次報告書18ページ】 容器包装の分別収集事業についての説明が、上段の資源回収の充実と同文になって重複しているので、削除した方がよい。  資源回収売捌金は多いのに資源回収奨励金が少なくなってしまうことについても、前年度の数字が誤って入ってしまっていないか等、今一度確認してほしい。	「資源回収の充実」及び「容器包装の分別収集事業」については、内容を確認し修正させていただきます。  「廃食油回収事業」については、高値で回収できる売却先を見つけることができたため、令和4年度と比較しまして、1万5710円の増額となっております。  「資源回収奨励金」については、北本市資源回収奨励金は支給要綱に基づき、市の委託業者から提出される月ごとの資源回収状況報告書による資源物売りさばき金を基にカゴ単価を算出し、当該単価に自治会ごとの取扱いカゴ数を乗じて得た額「資源物売りさばき金還元金」(1,000万円)及び自治会ごとの取扱いカゴ数に5円を乗じて得た額「奨励金」(250万円)の合計額を4半期ごとに支給している。近年は、資源回収売捌き金が買取価格の高騰により資源回収奨励金を大きく上回っているが、回収量は減少しているため、かご数に5円を乗じて算出される「奨励金」分が減少しており、「資源回収奨励金」の減少の原因となっている。		
環境課 (循環担当)	【年次報告書19ページ】 生ごみ処理容器・電気式生ごみ処理機購入費補助事業について、令和5年度の補助件数の後ろに補助金額についても記載してほしい。	補助金額（決算額490,900円）について年次報告書には記載しておりませんが、次回から記載について検討いたします。		

建設課			<p>【年次報告書20ページ】 道路照明灯等整備事業について、電気料金はLED化事業により、平成25年度当初の電気料と比較して令和5年度は7,801,214円の減額となったと記載されているが、昨年度と比較すると減額の値が少なくなっている。電気料金そのものが上がっているということなのか。</p>	<p>ご推察のとおりです。東京電力エナジーパートナーが令和5年6月に行った電気料金単価の見直しにより、道路照明灯の電気料金が増加しています。 具体的には、照明灯の多くが該当する「公衆街路灯A」の電気料金単価が、1月あたり112円から157円61銭に増額されて、電気料金増加の原因となっています。</p>
環境課	<p>【年次報告書23ページ】 景観地保全事業のところに、田植えをする写真が載っているが、昨年度と同様の写真のように思うので、最新のものに差し替えてほしい。</p>	最新の写真に差し替えます。		
環境課	<p>【年次報告書21ページ】 地球温暖化対策実行計画推進事業について、別添の29ページで報告があるが、令和5年が目標年度で平成29年度比3%削減となっていて、これは事実上達成できたのか。第5次北本市地球温暖化対策実行計画に2030年ぐらいままでに、40%近い削減目標を掲げていたところかと思うので、実行計画が達成できなかった、難しかったという場合は、どこかで総括をしないといけない。その部分についての記載が21ページに来るのではと思う。</p>	総括について追記します。		
都市計画課	<p>【年次報告書4ページ】 中央緑地整備事業について、社会資本整備総合交付金を活用し用地買収713㎡を実施したとあるが、今後の用地買収予定の有無についての記載をしてほしい。また、交付金以外の買収のための費用支援を企業等に向けて、呼びかけても良いのではと思う。</p>	<p>社会資本総合整備計画『緑豊かな住環境と都市計画の向上（第2期）』に基づき、令和8年度末までの間におよそ1,600㎡の用地買収を計画しています。 用地買収費用への支援については現在、企業等からの寄付金や緑の羽根家庭募金事業交付金を緑と花のまちづくり基金に積み立て、中央緑地用地買収等に活用しております。引き続き緑の羽根家庭募金へのご協力の呼びかけなどに努めてまいります。</p>		

環境課	<p>【年次報告書5ページ】 自然調査の推進について、「荒川流域エリアにおいて、河川及び周辺地域における水辺環境の保全・再生方策を推進し、魅力的な地域づくりを実現することを目的とする「荒川流域エコネット地域づくり推進協議会」が開催した、エコネット生きもの調査体験会に参加した」とあるが、北本市にも素晴らしい水辺の環境がある。今後市が主体で行うことも、ぜひ検討いただきたい。</p> <p>自然調査について、活動している地元のグループと協力していただきながらやった方が、市にとっても良いPRとなる。</p>	本市での開催について今後検討して参ります。		
都市計画課	<p>【年次報告書10ページ】 緑のまちづくり基金の充実について、基金残高をみると、前年度より2,000万円ほど減少している。対して積立金額は非常に少なく、100万円に満たない金額なので、このままでは3年ほどしか基金がもたないのではないか。そのため基金の使用内容と基金の資金調達計画のようなものも必要になってくるのではないかと。</p>	<p>緑と花のまちづくり基金については中央緑地・市民緑地などの緑地の保全や中央緑地の用地買収・整備などに充当しています。積み立ての原資は市民・団体等からの寄付金であり、ご指摘の通り支出超過となっております。今後は森林譲与税の活用や緑の募金の啓発、充当額の調整、国や県の補助金の活用などにより、収支のバランスの改善に努めてまいります。</p>		
産業観光課・北本市観光協会	<p>【年次報告書4ページ】 雑木林や水辺などの自然が果たす役割等の啓発について、北本市観光協会による雑木林を活用したイベントの実施の記載が少ない。事業の参加人数など、数字も含めてもう少し詳細に記載をしてほしい。</p> <p>雑木林を活用したイベント関係の取り組みに力をいれているので、もう少し年次報告書にも内容を盛り込んだ方が良い。</p>	<p>北本自然観察公園を中心にしたもと森林セラピーツアーを北本市観光協会が実施。 令和5年度森林セラピーツアー実績 ツアー実施回数：40回 ツアー参加人数：465人</p>		
都市計画課	<p>【年次報告書4ページ】 雑木林の維持管理については、去年から今年にかけて、ここ数年の大きな課題であるカシノナガキクイムシの対応について、どう対応したのかの記載をしてほしい。</p>	<p>令和5年度に倒木等発生時に特に甚大な被害が予想される北本中央緑地を中心に、ナラ類の同時大量枯損を防ぐため、薬剤注入を行ないました。以降は巡回時に枯損が認められた樹木を伐採するとともに、老木の伐採による萌芽更新に北本市子供公園や中央緑地を中心に取り組んでいます。</p>		

都市計画課	<p>【年次報告書5ページ】 水辺の事業について、令和6年3月より新たな利活用方法の検討のためローラースポーツエリア実証実験を行っている」と記載されているが、これは水辺事業とは呼べないものであり、自然性の高い水辺の保全と創造として記載するには、事業内容が合っていないように思う。</p>	北本水辺プラザ公園周辺エリアは豊かな武蔵野の自然が残るエリアであることから、エリアを訪れ、楽しむ機会の充実のための施策ですが、不適切であるならば削除します。		
環境課	<p>【年次報告書6ページ】 生物多様性保全行動指針の作成と推進について、前年度実施した市職員を対象とした生物多様性についての研修事業を記載すると良いのではないかと。</p>	環境研修会の実施として研修の件を追記します。		
学校教育課	<p>【年次報告書7ページ】 学校ビオトープ整備事業について、実績なしの理由は把握しているが、方向性や見通しについて記載してほしい。</p>	令和5年4月の環境施策に関する年次報告書に係る調査において、本事業の終了を報告しており、今後の学校ビオトープ整備事業については、実施予定なし。		
環境課	<p>【年次報告書14ページ】 市内水質調査の中で、水質調査を実施した結果、全項目で基準値を満たしていたと記載されているが、27・28ページの実際のデータをみると、BODは満たしていない。おおむね基準値を満たしていたというのが、正しい表記かと思う。 調査は年1回行われていて、採水場所や時期によって多少バラツキがあるのは仕方ないが、大体5mg/L以上だと魚が住めないと言われていたので高い値が出てきた場合には、原因調査についても検討いただきたい。 原因については色々考えられるので、調査を入れて年次報告書には記載をした方が良い。 生物多様性を考えるときに、市民向けの情報にもなるので、市民から寄せられた情報の整理をしたものがあるといいのではないかと。</p>	記載を修正します。原因調査の実施については今後検討して参ります。		

※記載されているページは、年次報告書（素案）のページです。